

第12回高山駅周辺地区まちづくり協議会議事要旨

日 時 平成24年12月18日（水）13:30～15:25

場 所 飛騨・世界生活文化センター

食遊館3階 特別会議室

出席委員 12名

《会長あいさつ》

《議 事》

総合交流センター基本構想（案）について

— 総合交流センター基本構想（案）について事務局より説明 —

《質疑等》

【会 長】 総合交流センター検討委員会及び関係課から提案された機能について、既存施設との役割分担を考慮しつつ、総合交流センターに導入する機能を振り分け、基本構想（案）を作成したという事であった。

ご意見を伺いたい。

【委 員】 検討委員会の中で出た一つの意見としては、高山の駅西としてのシンボリックな要素がほしいという意見があり、それは必ずしも建物ではないという経緯があった。機能分担の中でもあったように、高山市民文化会館、福祉センターは耐用年数的にも厳しい状態になってくる中で、交流センターとして、どうしても建物を造らなければならない理由が見当たらないとの意見があったと思う。

国の合同庁舎予定地が残っているが、合同庁舎については国の制度の中でどうなるのか分からない。合同庁舎用地を含めた利用を将来的に考えていく必要があるのではないかと意見もあった。

もう一点は交流広場が無いという意見があった。災害時における人を集積する場所も駅周辺には無いという事で、例えば広場と大きな回廊を作っておけば、災害時の避難場所にもなり、雨天時のイベントにも使え、市民の自主的、NPO活動などについても発展していくのではないかとと思う。

また、総合交流センターという名称が、大きなセンターを造るのかと感じてしまう。

【事務局】 一点は「箱物」の議論という事になると思う。総合交流センター検討委員会委員からあった、欲しい物と必要な物とは分離すべきとの意見を踏まえ、基本構想については、既存施設には無い物を最小限の形で造っていかうという姿勢を述べており、大きい施設を造ろうとは思っていない。

総合交流センターという名称については、建物ばかりではなく広場や駐車場を含めた物を総称して総合交流センターという事になっているが、この名称が誤解を与える可能性もある為、議論は必要かと思う。

文化会館と福祉センターについては、築後30年程度経過している。一般論からすると耐用年数50年とした場合、20年程度の耐用年数は残っている事になる。市として、福祉センター、文化会館の建替えについての議論は行っていない。建替えるのか、現在の場所で建設するのか、新たな場所を選定するのかといった議論がない中で、基本構想で触れる事は厳しいと考える。

合同庁舎については、行政改革や地方分権の関係でストップしている状態である。しかし、計画が無くなったという事ではなく、市としては予定通り建設について要望していきたい。

【委員】 中部地方整備局としても継続して合同庁舎の要求はしているところであるが、国の方針としては東日本大震災の復興を優先したいという事である。だからといって合同庁舎を白紙にするという事は考えてはおらず、継続してほしいと思っている。

【委員】 現在の文化会館は、建設計画から建設まで概ね20年程かかった事になる。2016年から第8次総合計画に入るが、10年・15年先を見据えると、この時に次の文化会館や福祉センターを含めて考える必要があると思う。そういった意味でも、建物ばかりではない考えをしても良いと思う。

【委員】 2人の意見に賛成である。有効利用する上でも回廊で繋いではどうかといった意見であったが、文化会館も回廊で繋ぎ一つの大きな広場的な構想になれば良いと思う。

【事務局】 3名共に概ね同じ意見であったと思う。施設構成としては、センター、交流広場、駐車場・駐輪場という構成になると思うが、必要な機能を広場で実施できれば、その機能は広場に持たせるという事になり、最終的に建物の中に残る機能は少なくなるかもしれない。逆に、建物の中に必要な機能も考えられ、今後、機能のコンセプトを基に振るい分けを更に進めようと思う。

【委員】 皆さんの意見に概ね賛成である。高校生などが列車を待つ間に立ち寄れるオープンなサロンのスペースがあると良いと思う。一つ一つを囲って、この場所がサロン、この場所が地産地消の場ですという事ではなく、全体が繋がっているようなスペースがあると良いと思う。

屋根のある広場という意見についても賛成である。フレスポの中でNPOのスペースを運営しているが、建物横の屋外広場は冬になると全く使用できない。

設計される方は、この地域で一冬越して設計してほしいと思う。雪が固まる、凍るという事が考えられていない。

【会長】 屋根付きの広場とは体育館のようなイメージか。

【委員】 周辺が屋根付きの回廊となっており、センター（真中）が広場になっているイメージである。

【委員】 広場は建物の中と外と2ヶ所必要と思う。活動するには屋根が必要である。

【事務局】 建物ばかりではなく広場で対応できる部分もあると思う。この場所の活用方法によって変わってくると思う。

【委員】 山を見て空を見て音楽を聞けるような野外の音楽堂があると素敵だと思う。

【委員】 健康増進機能の部分で、ジョギング、ウォーキングコースとあるが、夜にウォーキングをしようとする1人では高山でも怖いと感じる事がある。またリハビリで中山陸上競技場の外周を歩いてみえる方がいるが、屋根付きの回廊があり、段差のない場所があれば利用する方は多くなると思う。

段差を無くす事も必要であるが、子ども達が山を登って遊べるような場所も必要ではないかと思う。

【副会長】 これまでは、実際にこの場所で誰がどのような活動をするのかといった想定無しにハード施設が造られてきたと思う。委員の意見は、エリアでこのような活動をしたいといったご意見であったと思う。どういった事をこの場所で行うのかといった使い方を整理してから施設構成をした方が、どなたもが納得できる基本計画ができるのではないかと思う。

【会長】 必ずしも建物を建てるという事ではなく、慎重にどういった使い方をするのかという事を考えながら、進めていただきたいと思います。

東西駅前広場について

— 東西駅前広場について事務局より説明 —

【委員】 設計する方は模型を作り、上から見て格好の良いデザインをされるが、地上から上を眺めるといった視点を忘れないでほしいと思う。

また、設計事務所の方には、冬の非常に厳しい季節にも来てほしい。雪が朝方になって凍って溶けないという事が分からない方が設計すると使い難くなってしまう。

【委員】 直接、駅前広場とは関係ないが、駅舎にはどのような機能が入るのか。

【事務局】 J Rの機能になるが、大まかな話の中ではキヨスクの様な店舗や、待合室、喫茶店の様な物もできると聞いている。観光案内所については、駅や自由通路の中ではなく、広場の中に配置するという事で進めている。

【委員】 自由通路は歩行者専用で自転車はアンダーパスを通るという事になるのか。また、バリアフリーにも配慮されているのか。

【事務局】 自由通路は歩行者専用である。またエレベーター、エスカレーターは配置し、エレベーターは中で回転出来る大きめなエレベーターにするなど、バリアフリーには配慮している。

【委員】 自由通路の出口にはトイレを配置してほしいという意見がある。

【委員】 総合交流センターの基本コンセプトとして、市民の精神が表現された空間を作るといったコンセプトがあった、駅周辺も同じコンセプトで進めるべきだと思う。市民や町がどういった心でおもてなしをするのかといった精神を駅で表現してほしい。

デザインは地域性を出しながらも素材は、地元の素材を使っていたきたい。デザインに関しても地元の素晴らしいアイデアを持っている方の意見も取り入れていただければ、愛着のある駅になると思う。

駅東については高山らしい伝統的なデザインで、駅西については近代的なモダンなデザインという事であったが、交流センターも含めて、サインやファニチャーなど統一した方が良いと思う。

雪の話があったが、雪というのも一つの高山らしさかと思うので、あえて雪を残す事もおもしろいと思う。

【会 長】 木材を使うという事は地元の材料を使い、地元が活性化するという事を狙っていると理解してほしいか。

【事務局】 地産地消という中で、地元の木材を使用する事によって、地場産業の活性化にも繋げていきたいという事が根底にある。

【委 員】 おそらく施設を造ると、モニュメントができるかと思うが、高山の伝統文化が一目で紹介できるような物にしていだきたいと思う。高山祭の屋台の模型が良いのかといった事になると明言はできないが、高山へ来たと実感できるようなモニュメントにしていだきたい。

【委 員】 エレベーターについて、中でリターンができる広さのエレベーターであるとの話であったが、入って戻るのではなく、入って正面に出るエレベーターの方が広さも必要なく良いのではないか。

【事務局】 エレベーターについては、同じ方向に出る訳ではなく、対面に出るエレベーターになっている。自由通路については、道路として整備を進める事になっており、道路に設置するエレベーターの規格が車椅子を回転させる事ができる広さを確保する事になっている。

またトイレについてであるが、東口については、エスカレーターと階段の下の部分を活用しトイレを設置する予定をしている。

【副会長】 女子トイレのボックス数はいくつあるのか。現在の高山駅がいくつあるのか分からないが、かなり並んでいる姿を見かける。女性にやさしい、待たないで使えるようにした作りにする事が高山らしいと思う。

また、使用できる材は限られており、構造物には使用できないので、飛騨格子や軸組工法など、構造の部分を見せた方が高山らしいかと思う。

【委 員】 地元の家具を使うと高価にはなるが、後々は良かったと感じると思う。たくさんの方が訪れる場所であるので、地元の物を使う努力をしてほしいと思う。

【会 長】 総合交流センターについても東西駅前広場についても、いただいたご意見を再検討いただき、次回の協議会にて報告いただきたいと思います。